

支部報告

北海道支部(月山会)

月山会 会長

菅原 義昭

(昭和40年農業工学科卒)

9月6日土曜日16時から札幌市内のKKRホテル札幌において平成26年度の月山会(鶴窓会北海道支部総会)を開催しました。

今回は25周年記念の会と言うことで、多くの方に参加して頂ければと思っておりましたが、北海道の短い秋のために様々な行事が多く、行事が重なったため出席できなかった方も多く、20名の参加での開催となりました。

菅原会長のあいさつでは、25周年を記念して山形大学農学部前庭に植樹を行った旨の報告が行われました。また、歴代の月山会の会長・副会長を務められた寺西敏男さん、村本進さん、佐々木正光さんの永年にわたる功績に対し鶴窓会からの感謝状と月山会から記念品の贈呈が行われました。

早坂武男副会長の乾杯の発声で懇親会が始め



第25回月山会(北海道支部)総会 平成26年9月6日(土) 於 KKRホテル札幌

られ、参加者の近況報告や高齢参加者への記念品贈呈などを行い、恒例になつている山形農林専門

お会いしましょう」と声を掛け合いお開きとなりました。

(文責・磯部 勝彦)

後、「また来年も元気で

(農工科52年卒)

庄内支部

副支部長 佐久間 憲生

(昭和45年農学科卒)

平成26・27年度庄内支部総会が7月12日に農学部を会場に開催されました。

西沢隆農学部長と佐藤農一鶴窓会会長から来賓として出席いただき、30名の参加がありました。会員から平成29年度農学部創立70周年記念事業を行なうに当たり、記念事業を盛大に行なうためにも、地元支部の総会開催が二年に二度ではなく毎年開催すべきである事。コンスタントに会費徴収や会員の鶴窓会への積極的な参加を求めらるれば、本部や支部の役員を年代別にまんべんなく選出すべきと言う意見が出されました。

事業として、地元で農業に関わっておられる有志による「農業者の集い」を今年度も実施し、新たに高橋敏能(昭和45年農学科卒)さんが支部長に選出されました。

総会終了後、夏賀副学部長による「山形大学農学部の学科改組と地域への貢献の取組みについて」と題して記念講演が行なわれました。講演終了後、農学部会館で大学が地元鯉川酒造と連携して醸造した日本酒「さらめき」で懇親会が行なわれ、盛り上がりました。



庄内支部総会 平成26年7月12日(土) 於 農学部会館

最上支部

平成26年度の最上支部総会は、左記の通り開催されました。
日時／平成26年9月6日(土) 17時から19時30分
場所／大地会館(新庄市沖の町)

支部長

岩井 利夫

(昭和45年農業工学科卒
昭和47年農学研究科修了)

参加者は昨年と同人数の13名でしたが、新たな出席者として元高校長のTさんが顔を出してくれました。確実に同窓会としての輪を広げています。協議の平成25年事業実績と決算、平成26年事業計画と予算を短時間で終わらせましたが、来年度に向けて役員改選を行うことが確認されました。懇談会では各自の近況を伝え合い、和やかな時間を過ごしました。懇談の中で、再出発した最上支部総会が5回目という区切りの会は、多くの方々に呼びかけて「温泉に「泊」という話もありました。実現できたら、きつと楽しい記念すべき会になるでしょう。



最上支部総会 平成26年9月6日(土) 於 新庄市「大地会館」

村山支部

支部長 栗野 省三

(昭和44年農芸化学科卒)

10月25日に山形駅前前の国際ホテルで講演会・総会・懇親会を18名の参加者で開催しました。講演会では、山形県農業協同組合中央会の岩田俊彦さん(昭和62年卒)から「昨今の農業等を巡る情勢について」出稼ぎ職員の雑感」ということで話をして頂きました。岩田さんは昨年から山形県庁農政企画課に農林水産業活性化推進員として出向中であり、特にTTP対策についてJAと行政の両方の立場で話をして下さいました。行政では点(個人)の育成を目標にしているがJAは線からの展開が必要と話されたのは納得しました。農学部卒業生としては、経験と知恵を地域農業に活用・支援することも大切でしょう。ところで、村山支部会員は800名もいますが、支部総会への出席者が少ないので、次回は1割の80人を目標に頑張りたと思います。現職の方々のフラットな話し合いの場として支部活動を展開したいものです。



村山支部総会 平成26年10月25日(土) 於 山形国際ホテル

置賜支部

事務局長

石川 庄一

(昭和52年農学科卒)

本支部は、置賜地域に居住・勤務する同窓生で構成し、総会は隔年開催としており、来年(平成27年)の開催となりますが、幹事会は毎年1月下旬に寒タラを囲んで開催しております。

支部の主な事業として恒例の寒鰯幹事会、役員会、年賀状の挨拶を行っております。

米沢市は質素儉約を旨とした上杉鷹山翁で有名です。第35代アメリカ大統領ジョン・F・ケネディ氏が日本でも最も尊敬する政治家として上杉鷹山翁をあげています。

ケネディ大統領がどういふ経緯で上杉鷹山翁のことを知ったかは明らかではありませんが、内村鑑三著の「代表的日本人」が英文で発刊されていることによるかも知れないと言われております。

ケネディ大統領の娘であるキャロライン・ケネディ氏



置賜支部 寒たら会 平成26年1月25日(土) 於 米沢市 喜久好

が駐日大使として平成25年11月に就任しました。

山形県、そして米沢市では是非ケネディ大使が山形においてになれるよう招聘活動を展開していますし、大使もぜひ山形を訪れてみたいとの意向がありました。

米沢市議会議長島軒純一

氏(昭和57年園芸学科卒)もその招聘活動に活躍をいただいたところ、9月27日に「なせば成る秋祭り」に私的ではありますがお夫妻で米沢市を訪問していただき祭りを盛り上げていただきました。

改めて、ケネディ家の偉大さに感服したところです。

宮城県支部

副支部長

及川 浩好

(昭和53年農芸化学科卒業)

今年、鶴窓会宮城県支部長でいらっしやいました富樫二郎先生が、6年間という永きに渡る支部長としての取りまとめ役を全うされ、ご勇退されました。先日、その慰労と新任支部長の挨拶を兼ねて事務局を中心とした会合を開催しましたが、二郎先生は益々お元気で、教授時代の単身赴任の苦労話などを懐かしみながら、楽しそうにお話されていました。

支部長は、宮城大学教授の富樫千之先生にバトンタッチされ、僭越ながら私が副支部長をお引き受けすることになりました。

千之先生とは、仕事上、何度かご指導いただいた経緯もあり、二郎先生にも引けを取らない、大変、頼もしい支部長の誕生と感じています。私も、もともとっと精進しなければと痛感している昨今です。

幸い、当支部の事務局員は精鋭揃いですので、私などは実質的には差し詰め宴会部長といった役どころと自負しています。事務局の会合での盛り上がりも、支部の活性化のためには必要ですからね。

こうして、当支部も新たな門出を迎えたわけですが、総会への若年層の出席者が依然として少ないという課題も残されており、今後、新支部長を中心に、こうした課題の解決に向け、事務局員一同、一丸となつて取り組んで参ります。



宮城県支部総会 平成26年6月8日(日) 於 ホテル法華クラブ 仙台

関東支部

支部幹事 篠原 斉四郎

(昭和47年林学科卒)

関東支部第11回総会は6月8日(日)に東京サテライトで開催し会員39名、今年度新規加入の新潟2名、本部1名、他支部の東京ふすま会1名、地域教育文化学部同窓会2名、米沢工業会1名、大学校友会1名の参加を得て盛大に挙行された。会長挨拶、会計報告、監査報告の後に役員改選で佐藤善作会長から岩城功希新会長に引き継ぎ次年度までの新体制が発足した。

その後は昭和38年農学科卒の牧野穂氏による「インドに生きる」をテーマに講演会を開催。今はNPO法人の理事長として栃木県に居を構えて活躍されているが、若き日に大きな夢を抱いて北インドの農村に入り40年もの期間、農業・農村開発に取り組まれたとのこと。日本基督教団の強い信念と奥様との連携が為された業と見受けられ、グローバルな生き方に圧倒された参加者も多かったはず。

全員で記念撮影をしてから近くのニートキーヨー田町に会場を移動して懇親会を開催。学部、業種、年代の異なる山形大学卒業生との交流に酔いしれたひと時を享受した後、庄内の美味しい土産を手次回の再会を期して散会した。



関東支部総会 平成26年6月8日(日) 於 山形大学 東京サテライト

関西支部

関西支部事務局

第8回関西支部総会は、平成26年10月5日(日)に大阪市東心斎橋「割烹 湖月」で21名の出席のもと開催しました。当日は台風18号の襲来が心配されましたが、大雨も降らずに無事終えることができ幸いでした。遠いところ山形から齋藤副会長にご参加いただき、盛り上がりのある総会となりました。

支部長挨拶と経過報告で、昨年の総会後は11月に米沢工業会に招待を受け参加、今年1月にはふすま会に同じく参加、そして花咲き新緑香る4月29日に第2回都市の自然環境研究会(俗称芋煮会)を開催日として準備しました。雨天で中止になったことを述べさせて頂きました。

また、技術参与が作成しました山形大学の鶴岡農学部、米沢工学部、山形文理学部他周辺、学園施設学生生活スナック映画、山形県民謡等・音楽等のDVD又、各幹事参加者の協力もあり、総会を盛り上げることができました。

今回の総会に、校友会大沼一男事務局長、鶴窓会齋藤博行副会長、ふすま同窓会里村義征氏、米沢工業会森下喜郎氏、関西山形県人会菅原格氏からの出席を頂き、幅広く交流を図ることができました。

当日は、日常生活を遊離し、山形の青春時代にタイムスリップ、おおいに飲み、談笑し、謳い、夜の深けるのを忘れた総会でした。



関西支部総会 平成26年10月5日(日) 於 大阪心斎橋「割烹 湖月」

【平成25年度事業並びに活動報告】

(平成25年4月1日～
平成26年3月31日)

1. 会員相互の連絡を密にし、親睦を図る

1) 幹事会、代議員会を開催

平成25年5月25日(土)鶴岡ワシントンホテルに於いて開催。代議員、幹事、役員等35名出席。来賓の西澤隆農学部長から挨拶を頂く。議長に小川洋氏(置賜支部)を選出し、議案は原案通り承認される。

2) 各支部の強化のため活動助成

○宮城県支部 第6回総会、

平成25年6月9日(日) 於:ホテル法華クラブ仙台
富樫二郎支部長ほか49名出席・佐藤農一会長出席

○関東支部 第10回総会、

平成25年6月9日(日) 於:山形大学東京サテライト
佐藤善作代表、他学科同窓会員等合わせて50名出席・菅原幸司副会長出席

○最上支部 第2回総会、

平成25年8月3日(土) 於:大地会館
岩井利夫支部長ほか11名出席・柳原敦副会長出席

○北海道支部(月山会)総会、

平成25年9月7日(土) 於:KKRホテル札幌
菅原義昭支部長ほか27名出席

○置賜支部総会

平成25年9月7日(土) 於:南陽市むつみ荘
小川洋支部長ほか11名出席・齋藤博行副会長出席

○村山支部総会

平成25年9月29日(日) 於:国際ホテル
「山形県に於ける農産物販売戦略について」講師:山形県庁
農林水産部県産米ブランド推進課販売戦略推進専門員佐藤和則氏(S63農学科卒)栗野省三支部長ほか22名出席・佐藤農一会長出席

○関西支部 第7回総会、

平成25年10月5日(土) 於:心斎橋割烹「湖月」
安富俊晴支部長ほか24名出席・佐藤農一会長出席

3) ホームページのリニューアルを行った。

4) 故人となられた会員へ弔電。松澤與司元氏、松浦外治氏、松田義行氏、矢島伝内氏、生井恒雄元教授、鈴木皖司氏、清野盈夫氏、阿蘇和夫氏、常井主水氏

2. 会報「鶴窓会だより20号」を発行

平成25年12月19日に「鶴窓会だより20号」を発行した。

総ページ数48ページ印刷部数8,000部

編集委員会:平成25年7月11日、8月27日、10月15日

3. 農学部との連携を図る

1) 「山形大学農学部学生研究支援事業」申請15件、採択13件
2) 農学部学位記授与式及び卒業生・修了生を送る会に出席、卒論

優秀者9名(6コース、大学院3名)を表彰

平成26年3月17日:佐藤会長・齋藤・柳原両副会長出席

3) 地域連携協議会出席

平成25年6月21日(金)、平成26年3月18日(火):佐藤農一会長出席

4) 農学部ホームカミングデーに参加

平成25年5月27日(月):昭和38農工卒26名参加

5) 農学部大学祭「鶴寿祭」に参加

平成25年11月3日(日):佐藤農一会長ほか4名出席
参加企業、(株)東北ハム・帯谷行夫氏(S29農)、和田酒造(資)・和田多聞氏(S43農化)、日東ベスト(株)・高橋敬治(S45農化)、(有)山パイロットファーム・相馬一廣氏(S45農)でんでん虫の会・阿部重彰氏(S48農)(株)マルハチ・阿部敏明氏(S50農化)、おか果樹農園・岡勝行氏(S50園)、(株)でん六・佐藤貞浩氏(H2農化)計8社

6) 70周年記念事業(実施年度平成29年)について学部との打合せ

平成25年9月10日(火):柳原敦副会長、高橋敏能幹事出席
平成25年12月6日(金):高橋敏能幹事出席

4. 山形大学本学との連携

1) 校友会ビーチサッカー大会に参加

平成25年9月21日(土):由良海岸で開催。
佐藤農一会長ほか3名出席。芋煮を準備する。

2) 校友会理事会に出席

○平成25年6月11日(火):齋藤博行副会長出席
○平成26年2月14日(金):「校友会理事会」及び「山形大学各学部同窓会及び山形大学校友会と山形大学との情報交換会」:
齋藤博行副会長・関東支部岩城功希事務局長出席

3) 「平成25年度山形大学OB・OGセミナー」

於:山形大学東京サテライト
平成26年3月1日(土):関東支部有志出席

4) 山形大学卒業生講演会(樹水会主催)シンポジウムに出席

於:メトロポリタン山形
平成25年12月14日(土):佐藤農一会長出席

5. 「鶴窓の森」整備の協力

1) 平成25年4月26日(金)丹波栗2本植樹
2) 平成25年6月26日(水)ポポーの木6本植樹

6. その他

1) 幹事会

平成25年5月14日、12月13日

2) 事務局会議

平成25年4月16日、5月7日、7月11日、8月27日、10月15日、平成26年1月22日、3月6日、3月25日

3) 会計監査

平成26年4月10日